

【活動日記】

個別グループ

谷口 勝秋 記

活動日時:平成 28年 8月 6日(土) 13:00~14時10分	天気:晴れ
活動場所:養蜂村落(竹炭窯周辺)	
活動内容: 養蜂に関する質疑(30分)・逃居巣箱の検証(40分)	
参加者数:9名 秋谷・宇佐美・島岡・高橋・田中・富沢・沼本・宮澤・谷口	活動区分:養蜂部会

活動概要: 1. 逃居原因の探求、2. 巣虫について、3. 巣落ち防止棧の改造、4. 内部観察窓の設置等について熱心な質疑がなされました。結果:今季内の活動として観察窓・巣落ち防止棧の追加・巣箱の予備の作成を実践いたします。今回の熱心な質疑での改良で観察の幅が広がると思います。今年、入部され参集された皆さんも、日本蜜蜂とはこういうものだと理解されたと思います。4巣くらい越年できましたら上上出来ですので期待できますね。



逃居巣箱の上部からの覗き込み



姿を消した先群の後に営巣した巣。

下の横に伸びているのが先蜂の巣か？

巣の検証中



巣殻の取り除き(上蓋が今回の蜂の巣)？